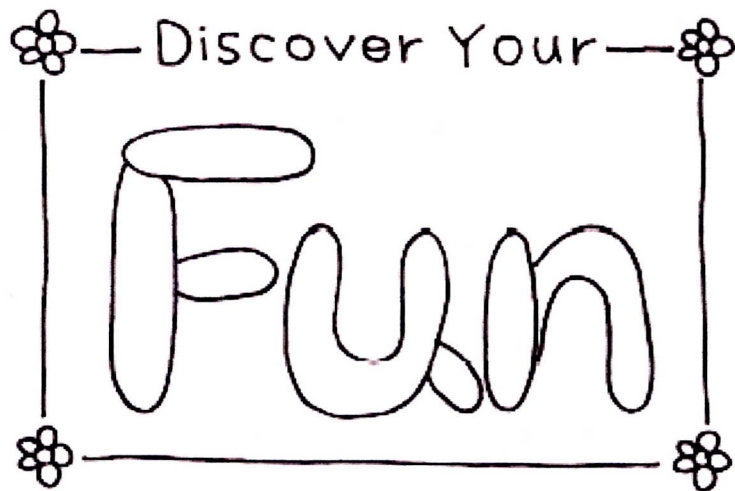


CHIBA CAMP 2008



たつじん
キャンプの達人になろう

ーキャンプの達人になろうー

皆さん支部キャンプの仮申し込みが終わりました。

あなたは申し込みしてくれましたか？ 迷っているあなた

まだ本申し込みのチャンスがあります。申し込みして下さい。

さて、キャンプまで後何日でしょう。

心の準備は？ 技術は？

野外生活を快適に楽しく過ごすには、自然・人への思いやりをもち、そして技術を身に付ける事ではないでしょうか……。

7回のシリーズで「キャンプの達人になろう」を掲載します。

今回は 1、ロープワーク 2、キャンプクラフトを掲載しました。

クイズ形式になっています。

仲間とリーダーと共に活用ください。

7回シリーズの内容

- | | |
|------------|------------|
| 1、ロープワーク | 2、キャンプクラフト |
| 3、旗の扱い | 4、テント |
| 5、クッキングテント | 6、火の扱い |
| 7、安全 | |

CHIBA CAMP 2008

実行委員会 ユニット(生活)担当より

☆ 1. ロープワーク (いろいろな結び方)

〈★と★を線でつないでみよう!〉



★

★ トートラインヒッチ

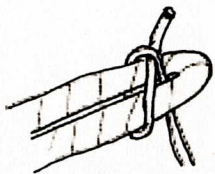
*これは、長さの調節が簡単にできます。



★

★ 一重つぎ

*これは、太さの違うロープ同士を結ぶときに使います。

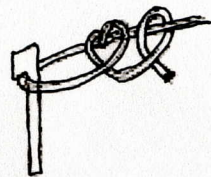


★

★ まき結び

*これは、インク結びとも言います。ひっぱればひっぱるほどしまります。

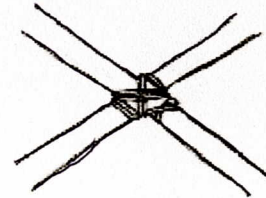
ひと結びを加えれば、さらに丈夫♪



★

★ もやい結び

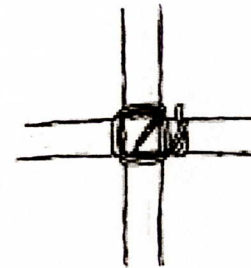
*これは、人命救助にも使えます。ひっぱっても輪が小さくありません。



★

★ すじかいしばり

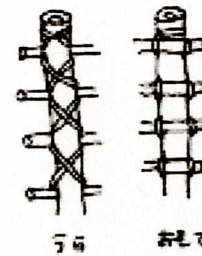
*X型に組んだ材木をしぼるときに使います。



★

★ じゃばらしばり

いすやテーブルを作るときに便利です。



★

★ 角しばり

*十字型に組んだ材木をしぼるときに使います。

これらの結びはキャンプでよく使うものです。

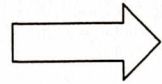
☆ 全部線を引くことができ、結び方をおぼえたら表紙のFの横ぼうをひと塗ろう☆

☆2. キャンプクラフト

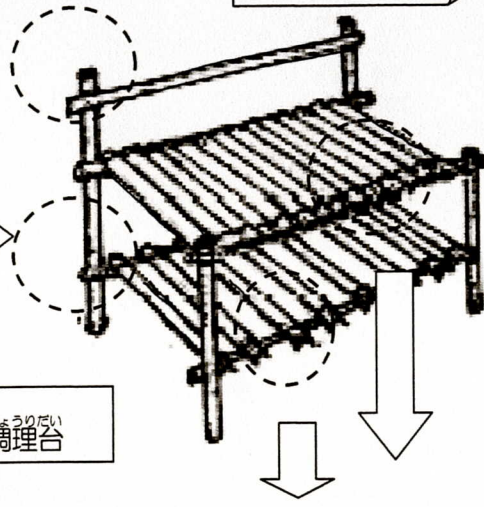
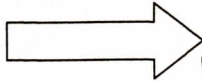
()の中に結び方の名前を書きましょう♪

か
角しばり
じゃばらしばり

()

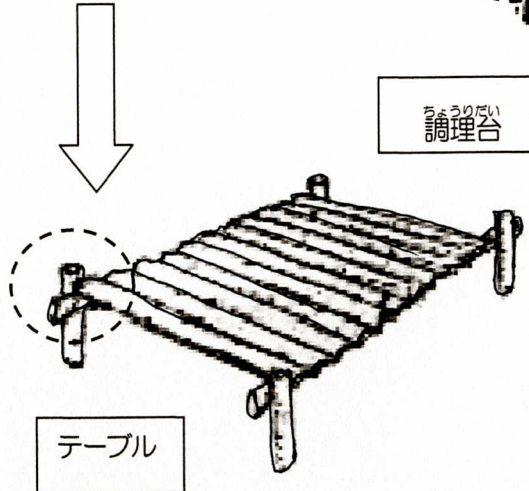


()



ち
う
り
い
調
理
台

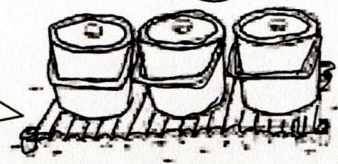
()



テーブル

わからない時は
「楽しい野外」を
見てね♪

じゃばらしばりを使って飲料水
などのバケツを置くといいね♪



☆全部書いて、しばり方をおぼえることができたなら表紙のFのたて
ほうを塗ろう☆

☆3、旗の扱い

「旗」と言われたら、どんな旗を思い浮かべますか？
 国の旗やさまざま団体の旗があります。

旗には大切な意味が「しるし（シンボル）」として描かれています。国や所属している団体を大切に思うと共に旗も大切に扱いましょう。

旗を掲揚する時には、上下・表裏を間違えないようにすること、また地面に付かないようにしましょう。そして運ぶときや保管には十分注意しましょう。

A) いろいろな旗

★と★を線でつないでみよう



★

★ 「世界連盟旗」

- ・世界3弁章は世界連盟が1つであることを示しています。



★

★ 「日本の国旗」

- ・白地は希望、正義を表しています。赤い丸は常に太陽のように温かい光で全てのものを育てる明るい国であることを表しています。



★

★ 「日本連盟旗」(野外旗)

- ・連盟のシンボルとして3弁章が描かれています。

B) 旗の掲揚

室内・屋外の掲揚

室内・野外ともに「旗」と言ったら、旗本体とポールと竿頭の3つがそろって「旗」と言います。

※ワンポイントアドバイス

野外での掲揚は立木や王冠結びで竹をたてポールとして使う事もできます。

旗の位置

ガールスカウトの活動の基礎P24 参照

上位は向かって左側または中央または高い位置が基本です。クイズに挑戦！

クイズ 1

旗の上位の順に () の中に番号を入れる

世界連盟旗	日本連盟旗	国旗
()	()	()

クイズ 2 (中央のポールが一番高い時)

中央が上位になり中央の左・右の順番になる。() に場所を入れる

国旗	世界連盟旗	日本連盟旗
()	()	()

旗手について

- ・旗手に選ばれたら旗の扱い方を学び、しっかりとその責任を果たす様に努力をします。
- ・旗手の人数は、1人、2人1組、3人1組、大勢などで様々です(大勢はオリンピックの時など)
- ・2人以上で旗手を努める時は、正旗手・副旗手の役割があります。

正旗手は旗を持ち、旗の掲揚や降納をします

副旗手は旗が地面につかないように、ロープがからまないようにまた たんだり、しまったりする時手助けします。

- ・旗手は旗をあげたり、降ろしたりしているとき、旗を持っているときには、参加者と一緒にサインをしたり、「やくそく」を唱えたり、歌を歌ったりしません。

C) 旗を揚げて見ましょう (例) (ポールで旗を揚げる場合・馬蹄形)

次の () の中に順番を入れる。

- () 旗手3名は、正旗手は中央。副旗手2名は正旗手の両側に並び馬蹄形の外で、司会者より合図を待ちます。
- () 「旗あげ」の合図で、正旗手はロープをたぐり揚げます。その時、参加者は礼(サイン)をします。
- () 正旗手は元の位置に戻り、旗手3人そろって旗に礼(サイン)をします。その後、隊形の外に退場
- () 「旗手入場」の合図で、3名の旗手は歩調をそろえて歩き、ポールの2・3歩手前まで進み止まる。
- () 正旗手は、旗が竿頭に達したことを確認したらロープをピンはり、ゆるまないように「あげづな」を綱止めに1～2回巻きつけ、次に「ともづな」と合わせて8の字形に綱止めに巻きつけます。はしのロープはポールの間にはさみます
- () 正旗手だけがポールの前に進みでて「ともづな」に旗を結びつけます。この時、旗が地面につかないように旗を左肩にかけるとよい。また、副旗手が手助けすることもあります。

※ワンポイントアドバイス

- ・主催者が指示した服装を正しく着用し、白い手袋(旗を汚さないため)をすることもあります。
- (正しい制服の着用はガールスカウトの活動の基礎P32～34参照)
- ・旗をロープに取り付ける結びかたは、ひきとけ一重つぎで結ぶと結びをほどく時、楽にほどける。

D) 旗の笛の合図

キャンプ中に笛の合図により、旗の掲揚・降納を知らせることができます。参加者は笛の合図で作業を止め、旗の方に向き、礼(サイン)をします。降納後は作業に戻ります。

笛の合図 「・ ————— ・」と吹きます。

- (旗手はポールの2・3歩手前まで進み、旗に「礼」をする)
「・」 (旗を下げる準備ができたなら)注目の合図。
作業を止め旗の方に向きます。
- 「—————」 旗の掲揚・降納の合図。旗手以外は礼(サイン)をする。
- 「・」 終了を知らせる合図。全員は礼(サイン)を止め、作業に戻る

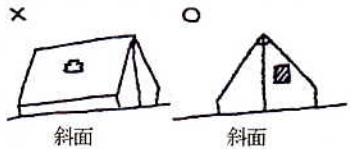
E) 旗のいろいろな取り付け方

- ・旗手が旗をロープに付けて揚げる方法
- ・旗をロープに付けて、綱止めの所に挟んで置き、旗手がロープをほどき揚げる方法
- ・フラワーフラッグといい、旗の中に花びらを入れてたたみ、ポールの上まで揚げておき、「旗ひらけ」の合図で旗手はロープを引く方法

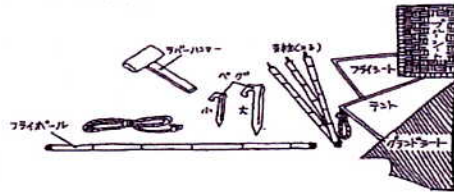
- ☆ 旗の扱い、いかがでしたか? 一度は旗手の経験をしましょう
- ☆ 旗の扱い方をマスターしたら、表紙のFの2つ目の横棒に色を塗ろう

☆4、 8人用（家形）テントの張り方

①テントの位置を指示されたら、地形などを考慮してテントの向き(入口をどちらにするか)決める。

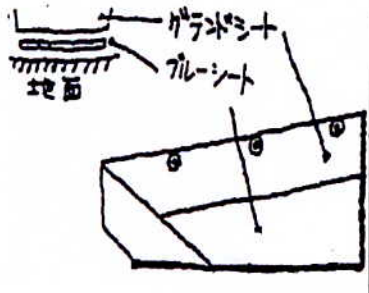


②配給された資材を確認(資材表で数をしっかり確認)

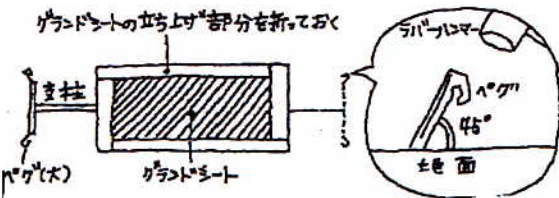


貸し出された時の状態(東ね方・たたみ方・袋に入っているものなど)を、この時見ておくと返却のとき困らない。

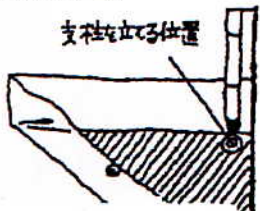
③グランドシートはブルーシートの真ん中に敷く。(グランドシートは箱型になるように)



④親網のペグの位置を決める [支柱(ポール)を2本使って位置を割り出す。] ペグ(大)を仮打ちする。

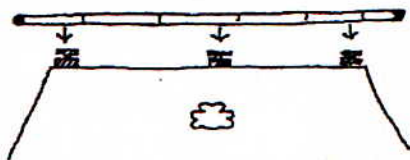


⑤テントの本体を立てる。グランドシート立ち上げ部分をいったん広げる。



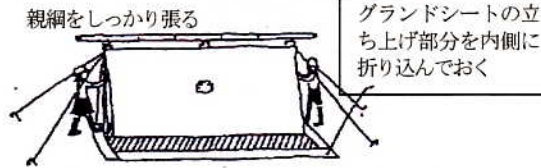
全体を広げるのではなく、支柱の立てるところだけ起しておく

⑥テントの本体の「ポール受け」にフライポールをはめ込む。



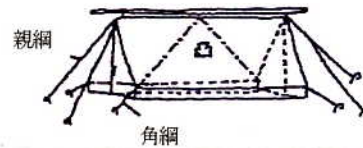
最初からはめ込んでおけば作業しやすい

⑦3人がテント本体の「ポール受けの内側の穴」に支柱の先を差し込み支柱をまっすぐ立ててテントを立たせる。ペグ(大)の位置、親網の長さを確認し、ペグを本打ちして親網を掛けて張る。

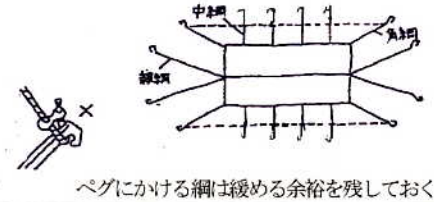


⑧テントの扉を閉めておく。扉を開けたままで綱を張ると、後で扉が閉まらなくなる。

⑨テントの角綱(四隅)を反対の角から対角線上に張る。

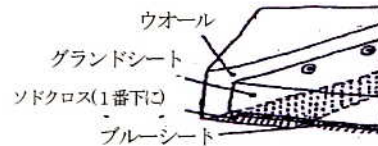


⑩テントの角綱・中綱もにぎりこぼし1つ分を残しロープを伸ばしペグを打つ。



ペグにかける綱は緩める余裕を残しておく

⑪ソドクロスをブルーシートとグランドシートの間に引き込む



⑫フライをフライポールにのせる。フライの角綱・中綱もにぎりこぼし1つ分を残しロープを伸ばしペグを打つ。

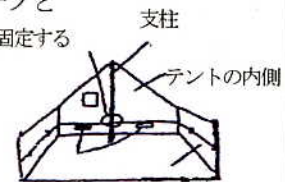


⑬テントの中のグランドシートを立ち上げる。(ウォールについている紐をグランドシートを立ち上げ部分の周囲の鳩目(丸穴)に通して結ぶ) 端をひきとけ結びにしておくとうい



端をひきとけ結びにしておくとうい

⑭テントの扉の内側にあるマジックテープとグランドシートについているマジックテープを合わせグランドシートの扉の立ち上げ部分中央にある鳩目(丸穴)に紐を通して支柱に固定する。



マジックテープ
グランドシート立ち上げ部分

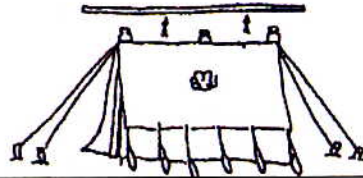
テントのたたみ方

①荷物を外に出す。
立木にロープを張り、干す

②ペグ同士をこすり合わせて、泥、土を落とす。乾いた布でふき取る。
プラスチックペグは水洗い（ペグ洗い場）して、乾いた布で拭く。



③テントは十分乾かすため、親網は最後まで残しておく。



④フライをたたむ

ひさしの部分は内側に折りこむ

ロープを中に入れて半分折る。No.はこの反対側

たたむときには・・・

ロープは1番短く
汚れを雑巾でふき取る。ごみをとる。
汚れは雑巾で拭きながらたたむ。
最後に No.の確認(見えるようにたたむ。)

⑤テントをたたむ

ダルマ、ソロコを反対側でたたむ

扉を中にたたむ
親網を中に入れ、半分に。

ダルマの部分を含めて
3分の1に折る。

⑥グランドシートをたたむ

グランドシートの立ち上げ部分を中側に折り込み、半分折る。

⑧資材確認 貸出表に従い、テントや付属品の数量を確認する。
次に使う人のために、きれいに返却しましょう。

⑦テントを袋に入れる
「No.」を上にしてこの順で入れる

グランドシート
テント本体
フライ

快適生活チェックポイント あれこれ

1、湿気に対応しよう

- 朝、テントの湿りが乾いたらフライの張り網を締め、夕方夜露が降りる時刻になったら緩めましょう。

※ 張り網は湿気を含むと縮み、乾くと元に戻ります。

そのままにしておくと、テントがゆがみ、傷んでしまいます。

2、清潔で気持ちよい生活をめざそう。

- テントの中は風を通そう。
- グランドシート、スリーピングバック(寝袋)、ブルーシートは乾かしましょう。
- 自分の荷物は自分でしっかり管理。テント内はいつも整理整頓。
- 暗くならないうちに、テントの各網に白布で目印をつける。
- 夜露が降りる前にテントの張り網をゆるめる。
- 夕方は、虫が出ないうちにテントの入り口を閉めておこう。

テントサイトを留守にする時は、雨が降ってきたときのことを考えて、テントは閉めて出かけましょう。

※ ひとりひとりが責任を持つ。

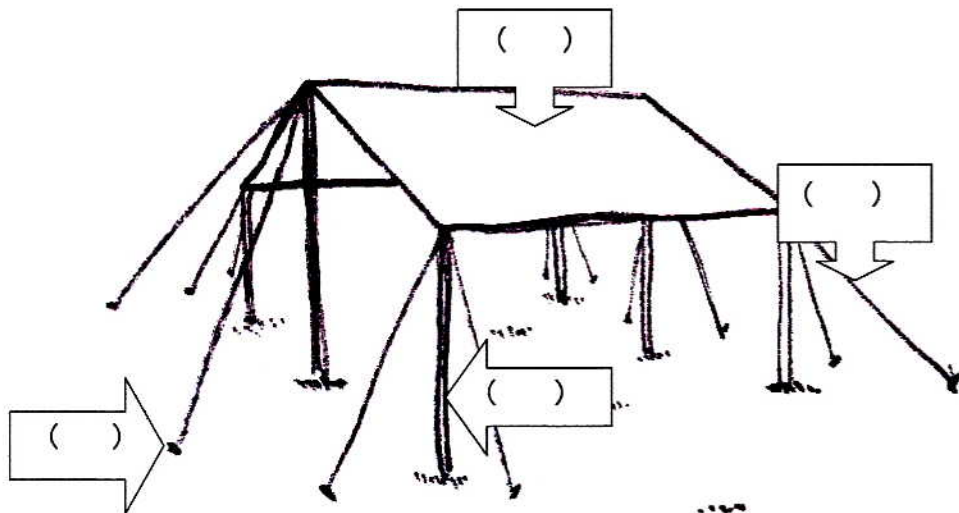
テントはみんなの「家」

☆テントの扱いをマスターしたら、表紙のUを好きな色で塗ってください

☆5. クッキングテント

「クッキングテント」とは、フライシート(防水布)、ブルーシートなどを使って食卓や調理場などに屋根を作って雨を防ぐ簡単なものことです。

()の中に入る名称を選びましょう♪
 (A)フライシート (B)ポール (C)ペグ (D)張り綱はりづな



※ フライシートとポール、張り綱、ペグを使って張る事ができますが、場所によっては立ち木を利用したり、家型、片流しなどいろいろな屋根の形があります。

クッキングテントのたたみ方

①

1/2 に折る

②

1/3 に折る

④

1/3 に折り、袋に入れる

③

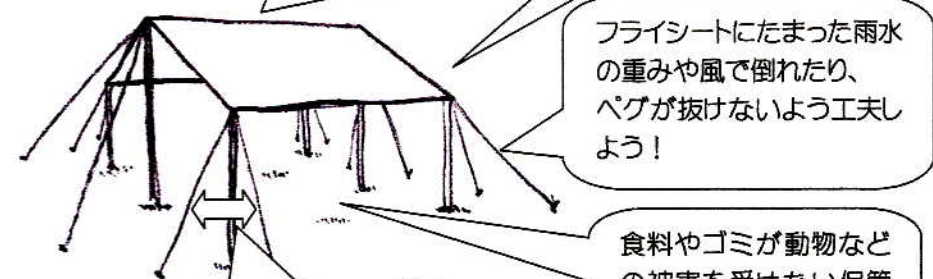
1/4 に折る

ペグやロープの汚れを落とし、数を確認して袋に入れる

クッキングテントせつえいじ 設営時のチェックポイント

どこに張れば生活しやすいかな?
 衛生的かな?
 雨水の通り道じゃないですか? 水はけは良さそうですか?

翌朝のために薪まきが用意されていますか?
 また、薪やかまどへの雨や夜露よつゆの対策は大丈夫?
 テントの中は仕事の流れと安全を考えて配置しよう!



張り綱は安定した角度で張りましょう!

フライシートにたまった雨水の重みや風で倒れたり、ペグが抜けないよう工夫しよう!

食料やゴミが動物などの被害を受けない保管がされているかな?

☆ これらの物はクッキングテントの中のどこに置いたら良いかな?
 (仕事の流れ、衛生面、安全面を考えてみよう♪)

食卓

飲料水

へっつい

☆ クッキングテントの扱いをマスターしたら を塗ろう♪

☆ 6. 火の扱い

A) 準備

1. 服装、持ち物…帽子、着衣（綿100%が望ましい）
軍手（綿100%・革）、マッチ、ナタ、火バサミ
2. かまどにかける調理の準備
3. 鍋、飯ごうに泥やクレンザーでコーティング
4. 薪の用意 … 薪割りに必要なもの…ナタ、枕木、軍手
（細い薪や太い薪をナタを使って割る）

- 薪の種類 ① 焚きつけ、ほくち … マッチの火が付きやすく燃えるもの
（紙・枯れ草・乾いた葉・枝など）
- ② そだ … 火を焚きつけから太い薪に移すための細い薪
（小枝のようなもの）
- ③ 大・小の薪

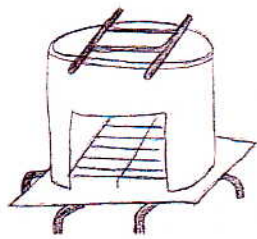
* ワンポイントアドバイス … ナタを使うとき

ナタを持つ手は、素手。 軍手は薪を支える手に着用しよう。
周りに人がいない場所で作業をしよう。 枕木を使おう。

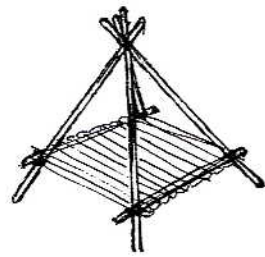
◎ 枕木とは…薪割り台のこと。ナタの刃が地面にあたり、刃が欠けるのを防ぎます。

B) かまどの種類

1. 常設かまど
2. 手作りかまど・立ちかまどなど
3. ヘっつい（戸隠ガールスカウトセンターで使う移動できるかまど）



*ヘっつい（長）の焚き口は風上に設置します

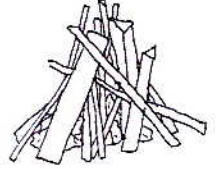


*手作り立ちかまどの一例です

C) 火のおこし方と始末

1. 火のおこし方

- ① かまどの大きさ、高さをみて丸めた「焚きつけ」に空気の流れを考えながら「そだ」「細い薪」をティーピー型にたっぶり組み、一番上に少し太めの薪を2~3本組んでおきます。



- ② かまどに鍋や飯ごうをセットしたら「焚きつけ」に点火します。

マッチは、焚き口ですります。火が「太い薪」に充分燃えついてから、様子を見て薪を足します。燃えにくい時は、あおいだり、吹いたりして空気を送ります。

2. 消し炭や灰の始末

…小さな薪はしっかり燃やし、炭は広げて鎮火を待ちます。大きな消し炭や灰は各キャンプ場の指示に従いましょう。

* ワンポイントアドバイス

- 太い薪を土台にして焚きつける方法もあります。
- かまどがしめっているとき、かわいた大きな薪をならべ、その薪の上を火どこにする方法もあります。
- マッチは、少ない本数で付くようにします。
- 薪のくべ方は、料理の出来具合を見て薪のムダづかいがないように気をつけてください。
- 鍋や飯ごうの「すす」は、熱いうちに新聞紙などでこすると良く落ちます。
*この時やけどに注意しましょう！！

?? なぜでしょう ??

- 軍手はなぜ綿%や革をつかうの？
- 薪割りの時、ナタを持つ手はなぜ素手なの？
- 「ヘっつい」の焚き口は、なぜ風上なのかな？

…調べてみてね♪

☆ 火おこし、火の後始末ができたでしょうか？

マスターしたら、表紙の n のたてぼうを好きな色で塗ろう☆

☆7 安全 「自分の身は自分で守る」

活動の様子から危険と思うところをチェックしましょう



いくつかチェックができましたか？リーダーの意見も聞いてみましょう。自分だけでなく周りへの配慮も心がけましょう。例えば、ナタを使うとき周りに人がいないか、刃物を持ってふざけない、かまどのそばには消火用の水の用意がされているかなど。

ワンポイントアドバイス

- ・ 救急法（応急手当）を学びましょう。自分のためだけでなく、人のためにも役立ちます。
- ・ 健康管理をしっかりしましょう。寝不足や体調不良は注意力、判断力にぶります。キャンプ前・キャンプ中は十分な睡眠をとりましょう。
- ・ 夏場の活動にはこまめに水分補給をしましょう。
- ・ テント・クッキングテントの中の整理整頓を心がけましょう。
- ・ 野外活動をするときは、その環境を知ることが大切です。動植物などについて調べましょう。
- ・ 装備についても配慮しましょう。自分で使える物か、故障はしていないか確認しておきましょう
- ・ 服装は活動にふさわしいか考えて着ましょう。
- ・ もし事故にあった時の緊急事態への対応をシミュレーションしておく事も良いでしょう。自分の連絡先も持ちましょう。

☆「自分の身は自分で守る」ために必要なことが理解できたらFunのnを塗ろう☆

<救急法の歌>

- ① すりきず・きりきず作ったら
洗って消毒
- ② 鼻血が出たらどうしよう
押さえて冷やせ
- ③ やけどの時はすぐに
水でよく冷やせ
- ④ 貧血おこした時は
寝かせて足高く
- ⑤ ねんざをしたら冷やし
三角巾で固定する
- ⑥ こかげで寝かせるのは
日射病の時

野外を快適に過ごすために7回のシリーズ「キャンプの達人になろう」を掲載してきました。活動の参考になったでしょうか。技術に関しては努力しだいですが、関わる人たちが気持ち良く過ごすには、まわりの人への配慮・思いやりが大切ではないでしょうか。楽しいキャンプができますように祈っています。

ユニットより